

石岡合材工場事務所 リニューアルが完了

大成ロテック

大成ロテックが茨城県石岡市で進めていた石岡合材工場事務所のリニューアル工事が完成し、11日に竣工式典が開かれた。リニューアルでは敷地内に複数の舗装サンプルを設置し、工場見学者に舗装への理解を深めてもらう工夫を施した。式典には同社幹部や工事関係者ら約30人が出席し、工事の無事完成を祝った。

神事では大成ロテックの松山英吉代表取締役専務執行役員、三縞英雄東関東支社長、日成ビルド工業の寺門英之水戸支店長、高正建



設の高橋松四郎専務らが玉串をささげた。松山専務執行役員は「リニューアルを契機に、今後ますます地域との交流を深め、皆さまとともに発展していけるような工場になるべく努力を続ける」との決意を示した。

合材工場の所在地は三村5918。建物はS造2階建て延べ367平方メートルの規模。1階に事務所、試験室、操作室を配置。会議室、倉庫などが2階に入る。設計は日成ビルド工業（金沢市、森岡直樹社長）、施工は高正建設（茨城県鹿嶋市、高橋昌文社長）が担当した。